

## R6.4.8 1 学期始業式

おはようございます。あいさつは、人と人が仲良くなる魔法のことばです。「おはよう」「こんにちは」「さようなら」 この魔法のことばを使うと、たくさんの人と仲良くなることができます。今年も気持ちのよいあいさつをしていきましょう。

まずは、皆さん、進級おめでとうでございます。1年生は2年生に、2年生は3年生に、3年生は4年生に、4年生は5年生に、そして5年生は最高学年の6年生になりました。

さあ、今年の1年間を、みなさんはどのような1年にしますか。校長先生は、皆さんに、今年もいろいろなことにチャレンジして、ぴっかぴかに輝いてほしいと思っています。

そのために、今からこんな人になってほしいと、4つお話をします。

1つ目は、賢い子になりましょう。そのためには、「自分で考えること」が大切です。学習するときも、みんなと一緒に生活するときも、友達と遊ぶときも、「自分で考えること」はとても大切なことです。自分で考えて、楽しく学びましょう。自分で考えて、友達と楽しく生活できるようになりましょう。自分で考えて、よいと思うことはすすんで行動できる人になりましょう。自分で

考えて、よくないと思うことは絶対にしない。友達にも「それはだめだよ」と注意できる人になりましょう。賢い子になるために、自分で考えることを大切にしましょう。

2つ目は、がんばる子になりましょう。そのためには、「目標を立てて努力すること」が大切です。何でもいいです。勉強でもいい。運動でもいい。生活のことでも、おうちのことでもいいです。こんなことができるようになりたい、こんな人になりたい、という目標をもちましょう。目標は立てるだけでなく、それを目指して努力しましょう。できるようになりたいことが少しでもできるように、なりたい人に少しでも近づけるように、がんばりましょう。目標に向かって努力すると、新しい自分を発見することができるかもしれません。がんばる子になるために、目標を立てて努力しましょう。

3つ目は、優しい子になりましょう。そのためには、「まわりの人を大切にすること」が大切です。みなさんのまわりにはたくさんの方がいます。家族はもちろん、友達、地域の皆さん、先生、たくさんの方がいます。みんなを支えてくれるまわりの人を大切にしましょう。そしてまわりの方の気持ちを考えることができるようになりましょう。こんなことを言うと、嬉しいだろうな。こんなことをすると、喜ぶだろうな。逆に、こんなことを言うと、嫌がるだろうな。こんなことをすると、悲しむだろうな。優しい子になるために、人の気持ちを考えて、まわりの人を大切にしましょう。

4つ目は、協力する子になりましょう。そのためには、「力を合わせること」が大切です。学校では、何かを一人でがんばるときもあるけれど、みんなと力を合わせなければできないこともたくさんあります。人のためにできること考え、人のためにできることを進んで行って、力を合わせるができるようになりましょう。みんなの力を合わせると、自分一人ではできないことができる。みんなで力を合わせると、できたときの喜びがみんなの分だけいっぱいになります。協力する子になるために、みんなで力を合わせていきましょう。

さあ、新しい仲間との1年間、新しい先生との1年間がスタートします。今年の1年間、いろいろなことにチャレンジして、今よりももっと「賢い子」「がんばる子」「優しい子」「協力する子」になって、ぴっかぴかに輝いてほしいと思っています。

先生たちは、みんなの応援団です。おうちの人も、地域の人も、みんなが応援団。さあ、がんばっていきましょう。